

～令和3年度福岡県森林づくり活動公募事業～

「緑のプレゼント」NPO 法人 花の花

2021. 7. 17

森林環境税を活用した県の公募事業で「緑のプレゼント」と称し、障害者や高齢者を対象に自然の素材を活かしたクラフトを実施した。

オーガニック食品の生産・加工・販売を手掛け、那珂川市の農園、福岡市南区大池でのお弁当販売、本年2月には天神イムズにもショップを開設した「NPO 法人花の花」にお邪魔しました。ここに従事するのは就労継続支援A型とB型の皆さん。その方々にネイチャークラフトを体験していただいた。

初の取り組みと見られ、皆さん神妙な面持ちで、こちらも反応がうかがいながらの対応となるが、そんなことはすぐに吹き飛ばす。進捗状況いかんでは早めに切り上げる予定であったが、気が付けば2時間たっぷり、集中して取り組んでいただいた。



中には材料を見て一瞬でひらめいたという方の作品は独創的・芸術的で、つい「見本に欲しい」と口走るほど。

既成概念にとらわれ、この材料はこういう風に使うとか、ここにはこうした彩りを添えて等のありきたりの指導が無意味という事を思い知らされた。

2個、3個と黙々と作り上げる人。材料1個をくっつけるたびに自慢げに指導者のもとに見せに行く人。次に進みたいが、まずは指導者の声掛けを待つ人。それぞれではあるが、個性が尊重され、何のてらいもなく主張できている。そんな感覚を覚えました。

「森林からいただいた素材が息を吹き返しました」指導者の言葉に、つい涙ぐむ弊社スタッフ。

参加者から「木の実などがすごく喜んでいたように感じてうれしかった」とのコメントには感慨ひとしおでした。また、お会いしたいですね。その時までには皆さんのひらめきを更に引き出せるよう材料選びに工夫を凝らしておかねば・・・。



スタッフ：常藤、諸石（報告：諸石）